

令和6年度事業計画書

第1 アイヌ文化振興並びにアイヌ伝統等普及啓発等事業

I アイヌに関する総合的かつ実践的な研究の推進

- 1 アイヌ関連研究事業

II アイヌ語の振興

- 1 アイヌ語教育事業
- 2 アイヌ語普及事業

III アイヌ文化の振興

- 1 アイヌ文化伝承再生事業
- 2 アイヌ文化交流事業
- 3 アイヌ文化普及事業
- 4 アイヌ文化活動表彰事業

IV アイヌの伝統等に関する普及啓発

- 1 普及啓発促進事業
- 2 アイヌ文化交流センター事業

V アイヌ文化の伝承者育成

- 1 伝承者育成事業

第2 民族共生象徴空間管理事業等

I 民族共生象徴空間管理事業

- 1 国立民族共生公園管理事業等
- 2 国立アイヌ民族博物館管理事業
- 3 誘客推進事業(令和5年度補正繰越分)

II 民族共生象徴空間収益事業

- 1 テナント管理事業
- 2 駐車場事業
- 3 その他事業

第3 自主事業

第1 アイヌ文化振興並びにアイヌ伝統等普及啓発等事業

I アイヌに関する総合的かつ実践的な研究の推進

[R6予算額 (R5予算額) 単位 ; 千円]

1 アイヌ関連研究事業 [17,000 (18,200)]

注) 以下アイヌ文化振興及びアイヌ伝統等普及啓発等事業予算額は事業費のみを記載、経費にはこのほか人件費、管理費等が別に計上される

(1) 目的

アイヌの社会や文化の様々な分野に関する総合的・実践的研究を行う事業及び未発表の研究成果等の公開を促進するための出版物等の作成を行う事業に対して助成を行い、アイヌに関する研究者を支援、育成するとともに、研究成果等の公開を促進する。

(2) 事業内容

①アイヌ社会関連研究助成、アイヌ文化関連研究助成

アイヌの社会や文化に関する総合的・実践的研究を行う事業の経費を助成する。

②アイヌ社会関連出版助成、アイヌ文化関連出版助成

アイヌの社会や文化に関する出版物で、商業ベースに乗らないため出版されないものや、自費出版のため発行部数が少なく、研究者等に行き渡らない出版物等の作成を行う事業の経費を助成する。

II アイヌ語の振興

1 アイヌ語教育事業 [15,734 (15,720)]

【指導者育成】 [5,200 (5,190)]

(1) 目的

アイヌ語の指導者を志す者を対象に、アイヌ語研究者の協力を得て、アイヌ語の文法及び言語学の基礎を踏まえた効果的な指導方法等について学習機会を提供することにより、アイヌ語指導法の確立を目指し、もってアイヌ語教育の基盤整備を図る。

(2) 事業内容

研究者等による会議を開催し、指導者育成講座の指導内容・指導方法の検討

- ・教材の検討及び作成
- ・スクーリングの開催
- ・フォローアップの開催

【上級講座】 [4,786(4,782)]

(1) 目的

中級話者を対象に、集中講座方式のアイヌ語上級講座を開設し、将来指導者となる上級話者の育成を図る。

(2) 事業内容

- ・開設地区 … 5地区
- ・開設期間 … 原則として年間16回
- ・開設時間 … 1回あたり3時間
- ・指導内容 … ◇音声資料による聞き取り及び和訳
◇アイヌ語話者を招いての会話学習
- ・講師 … 開催地区で使われる方言に応じ、各団体からの推薦を基に理事長が委嘱
- ・話者及び助手 … アイヌ語の話者及び助手については、各団体からの推薦を基に理事長が委嘱

【アイヌ語初級講座】 [5, 748 (5, 748)]

～親と子のアイヌ語学習～ [3, 104 (3, 104)]

(1) 目 的

アイヌ民族の親子を受講対象者とし、アイヌ語話者及びアイヌ語研究者の協力を得て、アイヌ語の振興及びアイヌの伝統や文化の保存を図る。

(2) 事業内容

- ・開設地区 … 6 地区
- ・開設期間 … 原則として年間24回
- ・開設時間 … 月 2 回程度で 1 回あたり 2 時間 (3 時間も可)
- ・指導内容 … 講師及び助手は指導方針を定め、受講者が使う学習教材を検討・作成
 - ◇音声テープによる学習及び発話練習
 - ◇話者等との会話練習
 - ◇アイヌ文化に関する絵本等の読み聞かせ等
- ・講 師 等 … 開催地区のアイヌ語話者及びアイヌ語研究者等に委嘱
- ・受 講 者 … 開催地区の 4 歳以上～18 歳以下の子と近隣に居住する親族

～アイヌ語入門講座～ [2, 644 (2, 644)]

(1) 目 的

アイヌ語を学習、習得及び継承しようとする意欲のある者を対象としたアイヌ語入門講座を実施し、アイヌ語伝承者のさらなる掘り起こしと裾野の拡大を図る。

(2) 事業内容

- ・開設地区 … 7 地区
- ・開設期間 … 原則として年間20回
- ・開設時間 … 月 2 回程度で 1 回あたり 2 時間
- ・指導内容 … 講師及び運営補助者は指導方針を定め、受講者が使う学習教材を選定
 - ◇簡単な文法等、アイヌ語の基礎
 - ◇伝統的な言葉遊びによる学習
 - ◇カルタ等の副教材を利用した学習
- ・講 師 等 … 開催地区のアイヌ語指導者育成事業修了者等に委嘱
- ・受 講 者 … アイヌ語を学習、習得及び継承しようとする意欲のある者

2 アイヌ語普及事業 [31, 512 (30, 464)]

【アイヌ語発信講座】 [27, 466 (27, 462)]

～ラジオ講座～ [19, 545 (19, 545)]

(1) 目 的

アイヌ語及びアイヌ文化に関する理解の促進を図るため、ラジオ放送による初心者向けのアイヌ語入門講座を開設する。

(2) 事業内容

- ・民放ラジオ局 (STVラジオ) に委託 (予定)
- ・本放送 毎週日曜日 7:00～7:15
- ・講 師 岡本朋也 (伝承者育成事業5期修了生)

～動画講座～ [7, 921 (7, 917)]

(1) 目 的

アイヌ語及びアイヌ文化に関する理解の促進を図るため、インターネットを活用した

動画配信による初心者向けのアイヌ語入門講座を開設する。

(2) 事業内容

- ・配信方法 YouTube(ユーチューブ)にアップロード(予定)
- ・動画制作 年間24本程度を制作(予定)
- ・講師等 アイヌ語指導者育成事業修了者等に委嘱

【弁論大会】

[4,046 (3,002)]

(1) 目的

一般の人々へのアイヌ語の普及を図るとともに、アイヌ語学習者の学習意欲の向上を図るため、アイヌ語による弁論大会を開催する。

(2) 事業内容

- ・子どもの部、大人の部(口承文芸部門・弁論部門等)、口演の部に分けて年1回開催
- ・発表内容を撮影・編集し、実績として記録・保存するほか普及・啓発用の素材として活用

Ⅲ アイヌ文化の振興

1 アイヌ文化伝承再生事業

[57,358 (62,464)]

【マニュアル作成】

[8,360 (16,186)]

(1) 目的

アイヌの伝統的な生活文化の保存・伝承を図るため、総合的、立体的なアイヌの生活文化の再現が可能となるような「アイヌ生活文化再現マニュアル」及び「アイヌ文化伝承活動アーカイブス」を作成する。

(2) 事業内容

①アイヌ生活文化再現マニュアル作成

伝統的な生活文化を再現する際に手引きとなるマニュアルを個別テーマ毎に作成する。

②アイヌ文化伝承活動アーカイブス作成

受け継がれてきた伝統を踏まえつつ、独創的な創作活動を行っている人を、工芸品等の製作活動のアーカイブス映像として作成する。

【実践上級講座】

[37,206 (34,488)]

～口承文芸伝承者(語り部)育成～

[6,042 (6,029)]

(1) 目的

アイヌ口承文芸(ユカㇿ等)の語り部を育成するため、古老からの「語り」の直接指導による継承者への伝授を進める。

(2) 事業内容

- ・実施地区 … 7地区
- ・実施期間 … 原則15日間
- ・実施会場 … 原則として伝承者の居住地近隣の施設
- ・伝承者 … アイヌ文化伝承者の中から理事長が委嘱
- ・解説指導員 … 口承文芸に知識を持つ者を配置し伝承現場での助言指導を行う
- ・伝承補助者 … 伝承者の助手的な立場で伝承を補助する
- ・継承者 … 原則として1地区につき5名

～伝統文化(木彫・刺繍等)指導者育成～

[31,164 (28,459)]

(1) 目的

アイヌの人たちが多く居住する北海道及び関東地区において、アイヌの音楽や古式舞

踊等のアイヌ文化の担い手となる指導者の育成を図るアイヌ文化実践上級講座を開設し、アイヌ文化の普及、振興を図る。

(2) 事業内容

- ・実施地区 … 北海道地区、関東地区
- ・講座の種類 … 音楽、古式舞踊、木彫、刺繍、編物、儀礼
- ・開催回数 … 各講座年間12回程度
- ・開催時間 … 3時間程度
- ・受講者 … 各講座15人まで
- ・成果発表会 … 当講座で製作した作品の発表の場として関東地区で開催

【伝統工芸複製助成】

[10, 302 (10, 302)]

(1) 目的

アイヌ文化活動に携わる団体・個人が行う伝統工芸品の複製を通じて、伝承意欲や技術の向上とアイヌ伝統工芸伝承活動の促進を図る。

(2) 事業内容

アイヌ伝統工芸品の複製を行う個人又は団体に対して、その経費を助成する。

【風俗慣習に関する伝承事業】

[1, 490 (1, 488)]

(1) 目的

アイヌ文化振興の一環として、文化の継承者として次世代を担う人たちが豊富な経験や知識を有するエカシ・フチから、アイヌの風俗や慣習について継承する取り組みに要する経費の一部を助成し、アイヌ文化伝承活動の促進を図る。

(2) 事業内容

アイヌの風俗慣習に関する継承のための取り組みを行う団体に対して、その経費を助成する。

2 アイヌ文化交流事業

[64, 384 (59, 530)]

【アイヌ文化交流事業】

[56, 386 (52, 486)]

～国内文化交流助成～

[52, 484 (48, 584)]

(1) 目的

アイヌ文化の体験やアイヌの人々との交流を通じて、アイヌ文化を直接体験できる交流活動を促進し、アイヌの人々やアイヌ文化についての理解促進を図る。

(2) 事業内容

アイヌ語やアイヌ文化の体験、アイヌの人々との交流事業を行う文化団体等に対して、その経費を助成する。

～国際文化交流助成～

[3, 902 (3, 902)]

(1) 目的

アイヌ文化活動に携わる団体・個人が海外で行う文化交流活動に対して助成を行い、アイヌ文化に係る国際交流を促進し、アイヌ文化の保存・振興及び理解の促進を図る。

(2) 事業内容

海外で文化交流活動を行う場合の経費の一部、及び海外から講師等を招へいする場合の経費を助成する。

【青少年国際文化交流研修事業】

[7, 998 (7, 044)]

(1) 目的

アイヌ文化の伝承・保存に関心を持つアイヌの青少年等について、海外の少数民族や先住民族と交流する場を設け、海外における文化伝承・保存活動の先進事例を直接学ぶ

ことにより、将来のアイヌ文化の担い手としての自覚を喚起し、以て若年層のアイヌ文化伝承・保存活動への意欲向上を図るとともに、伝承基盤の強化を図る。

(2) 事業内容

- ・参加者を一般公募し、事業運営委員会において選抜
- ・事前研修をした上で海外先住民との交流、文化体験を実施
- ・派遣予定者数 10名
- ・派遣先をフィンランドとし、サーミとの交流
- ・当事業の成果の持続発展につなげるため、当事業に参加した者を対象にフォローアップ研修を実施

3 アイヌ文化普及事業

[111, 978(114, 556)]

【伝統工芸展示・公開助成】

[2, 400(2, 400)]

(1) 目的

アイヌ文化活動に携わる団体・個人が行う伝統工芸作品の展示・公開を通じて、伝承意欲や技術の向上とアイヌ伝統工芸伝承活動の促進を図る。

(2) 事業内容

アイヌ伝統工芸品の展示・公開を行う個人又は団体に対して、その経費を助成する。

【アドバイザー派遣】

[29, 204(31, 710)]

(1) 目的

アイヌの生活文化等の様々な分野で専門的な知識や経験を有する者を「文化活動アドバイザー」として委嘱し、団体等の要請に応じてアイヌ文化の振興に関する指導及び助言を行い、地域でのアイヌ文化の振興を図る。

(2) 事業内容

- ・アドバイザーの委嘱 … 歴史、アイヌ語、口承文芸、音楽、工芸、料理、儀式・祭礼等の分野ごとに委嘱
- ・アドバイザーの派遣先 … 団体・グループ等、小・中・高等学校
- ・学校向け派遣 … 学校の授業時間に合わせた体験講座メニューの設定

【工芸品展】

[53, 136(52, 842)]

(1) 目的

アイヌの伝統的な工芸技術を用いて製作されたアイヌ民族衣装、生活用具、儀式用具、民芸品等を広く一般に公開するため、「アイヌ工芸品展」を開催し、アイヌ文化に関する知識の普及啓発及び伝承意欲の向上等の促進を図る。

(2) 事業内容

- ・展覧会名 … 「韃皮ーアイヌの編みと織り」(仮称)
開催の趣旨

アイヌ民族の伝統的な工芸品には、身の回りに自生する樹木の韃皮を用いて作られた編み袋(サラニブ)や着物(アットゥシ)などがあり、こうした工芸品は主に女性の手仕事として、素材となる植物の知識や技術とともに先人から受け継がれてきた。本展では、「韃皮」をテーマとして、身近な植物を素材として制作された民具を中心に、現代まで受け継がれている植物利用と工芸品の製作技術、アイヌ民族に伝承される植物にまつわる神話などから、アイヌ文化と植物との深い関わりについて紹介する。

- ・開 催 地 … 徳島県立博物館（徳島市）
帯広百年記念館（帯広市）
- ・常 設 展 … アイヌ文化交流センターに財団所蔵資料を常設展示する。
- ・現代アイヌ工芸品の展示 … 先代より守り伝えられてきた手仕事から生まれた現代アイヌ工芸品を展示・公開する。
- ・学習キットの貸出 … いつでもどこでもアイヌ文化を学べる機会をつくるために、伝統的な衣服や工芸品などセットにした「アイヌ文化学習トランク」を作成し、学校等に貸出を行う。

【文化フェスティバル】 [27, 238 (27, 604)]

- (1) 目 的
アイヌの人々やアイヌ文化に関する知識の普及啓発を図るため、アイヌ文化を総合的に紹介するアイヌ文化フェスティバルを開催する。
- (2) 事業内容
- ・実施内容 … トンコリ演奏、古式舞踊、アイヌ音楽等の公演を行う。
 - ・開 催 地 … 山形県、東京都、奈良県、札幌市

4 アイヌ文化活動表彰事業 [11, 484 (10, 928)]

【工芸作品コンテスト】 [8, 066 (7, 510)]

- (1) 目 的
アイヌ文様等のアイヌ伝統技術を用いた工芸品やその技術等を活用した現代的創作作品のコンテストを開催して優秀作品を表彰することにより、アイヌ工芸品の製作技術の向上と芸術創作活動の振興を図る。
- (2) 事業内容
- ・表 彰 … 優秀賞、入選、奨励賞作品の表彰
 - ・巡回展示 … 札幌市、東京都、登別市

【アイヌ文化賞】 [3, 418(3, 418)]

- (1) 目 的
永年にわたりアイヌ文化の保存・伝承及びその発展に関し特に功績の顕著な者を顕彰することにより、その労に報いるとともに、他のアイヌ文化関係の活動の活性化を促し、アイヌ文化の普及・振興に資する。
- (2) 事業内容
- ・表 彰 … アイヌ文化賞（個人）、アイヌ文化奨励賞（個人・団体）の贈呈
 - ・開催地 … 札幌市

IV アイヌの伝統等に関する普及啓発

1 普及啓発促進事業 [73, 098 (73, 822)]

【広報情報発信】 [3, 276 (3, 276)]

～リーフレット等発行～ [1, 144 (1, 144)]

- (1) 目 的
アイヌの伝統やアイヌ文化を紹介したリーフレット等を発行することにより、アイヌの伝統や文化についての知識の普及啓発を図る。
- (2) 事業内容
- ・総合版、文化情報版リーフレットの作成（日本語版及び英語版）

～ホームページ～ [2, 132 (2, 132)]

(1) 目 的

インターネット上に開設したホームページを通じて、アイヌに関する情報を国内外に提供することにより、アイヌの伝統や文化に関する知識の普及啓発を図る。

(2) 事業内容

- ・アイヌの伝統やアイヌ文化の紹介
- ・国内外のアイヌコレクションのある博物館等の活動情報提供
- ・財団業務、財務状況の情報提供
- ・民族共生象徴空間の情報提供
- ・ホームページの管理・運用

【児童生徒向け副教材の作成・配布】

[21, 800 (21, 800)]

(1) 目 的

アイヌ施策推進法の制定、ウポポイの開業などアイヌの人々やアイヌ施策をめぐる状況の変化、新学習指導要領等に基づく新たな教科書の普及やリモート授業の拡大など、児童生徒の教育環境の変化などに対応した副教材を新たに作成する。また、児童生徒のアイヌに関する学習の理解に資するため、副読本については配布対象・方法を見直し、道内の小・中学生等に引き続き配布するとともに、児童生徒を指導する教員に対してアイヌの文化等に関する講習会を実施する。

(2) 事業内容

- ・新たな副教材の作成…検討委員会において副教材のあり方や内容について検討を行い、新たな副教材の作成を目指す。
- ・副読本の配布…配布対象・方法を見直し、道内の小・中学生等に配布する。
- ・教員向け講習会の実施…道内3か所、道外2か所で実施する。

【親と子のための普及啓発】

[4, 524 (4, 518)]

(1) 目 的

アイヌの伝統等を題材とした絵本の原作を広く募集し、優れた作品を表彰するとともに最優秀作品を「幼児向け絵本」にして、全国の図書館や道内幼稚園等に配布し、アイヌの伝統等に関する知識の普及啓発を図る。

(2) 事業内容

- ・絵本の原作募集 … 優秀作品の表彰・絵本の制作・配布

【セミナー】

[3, 076 (2, 056)]

(1) 目 的

学校教育・社会教育関係者などを対象にアイヌの歴史や文化をテーマとする高度な内容のセミナーを開催し、それらの知識の普及啓発を図る。

(2) 事業内容

- ・札幌市、東京都でそれぞれ6回程度開催
- ・1回当たり定員30名程度
- ・収録映像をオンライン配信

【講演会】

[4, 680 (4, 682)]

(1) 目 的

広く国民一般を対象に、全国各地で、その地域の社会的条件に照らしつつ、アイヌの伝統やアイヌ文化（基礎的な内容）をテーマとした講演会を開催することにより、アイヌの伝統等に関する知識の普及啓発を図る。

(2) 事業内容

- ・実施内容 … 基調講演
- ・開催地 … 山形県、奈良県、札幌市

【イランカラフテキャンペーン】

[35, 742(37, 490)]

(1) 目的

アイヌ文化等への関心や理解を深めるきっかけとなる取組として、アイヌ語の挨拶である「イランカラフテ」を北海道のおもてなしの合言葉（キャッチフレーズ）と位置付け、企業等の多様な主体と連携しながら継続的・持続的なキャンペーンを展開し、アイヌの歴史や文化に対する国民の関心や理解を深める。

(2) 事業内容

- ①釧路空港、函館空港、帯広空港、旭川空港施設内での財団所蔵資料の展示
- ②札幌駅アイヌ文化情報発信コーナーでの施設情報等の発信
- ③専用webによる情報発信、サポーターの登録

2 アイヌ文化交流センター事業

[41, 228 (40, 946)]

(1) 目的

首都圏に居住するアイヌの人たちの文化活動の支援や、一般の人へのアイヌの伝統等の知識の普及啓発、アイヌに関する情報の収集・発信を行う「アイヌ文化交流センター」を運営する。

(2) 事業内容

- ①設置場所
東京都台東区
- ②機能
 - ・アイヌの人たちの文化活動等の支援
 - ・アイヌ文化等に関する知識の普及啓発
 - ・アイヌに関する情報の収集・発信
 - ・アイヌ文化体験講座

V アイヌ文化の伝承者育成

1 伝承者育成事業

[39, 270(39, 274)]

(1) 目的

アイヌ文化における様々な技術や言語等を総合的又は分野別に身につけ、それらを伝承する者の育成を図る。

(2) 事業内容

- ①実施内容
アイヌ文化の担い手として知識と知見を深める講義・研修を昼間型と夜間型で実施する。
- ②実施地域
平取地域
- ③研修内容
 - 【昼間型】
 - ・研修期間：令和5年4月～令和8年3月予定（3年間のうち2年目）
 - ・年間研修日：230日程度
 - ・受講者：4名
 - 【夜間型】
 - 二風谷アットゥシ（2年コース）
 - <1年目（反物制作）>

- ・研修期間：令和6年5月～令和7年3月（予定）

- ・研修回数：48回

- ・受講者：4名

< 2年目（着物制作） >

- ・研修期間：令和6年4月～令和7年2月（予定）

- ・研修回数：48回

- ・受講者：4名 ※令和5年度二風谷アットゥシコース（反物制作）修了生を予定

○二風谷イタコース（1年制）

- ・研修期間：令和6年8月～令和7年2月（予定）

- ・研修回数：24回

- ・受講者：4名

第2 民族共生象徴空間管理事業等

I 民族共生象徴空間管理事業

[R6予算額 (R5予算額) 単位 ; 千円]

ウポポイ全体に共通

※事業費は後述の各業務に計上される予算額に含む。

多くの方々にウポポイへ足を運んでいただき、アイヌの歴史や文化にふれていただくことを目的として、来場者にとって安全安心な滞在環境と満足度の高いサービスを提供していけるよう、以下に掲げる業務を国土交通省及び文化庁から受託し、民族共生象徴空間を一体的に管理するとともに、来場者から寄せられる声や反応も参考としながら、さらなる改善策を検討し、必要なものから順次取り組んでいく。

1 国立民族共生公園管理事業等

[1, 877, 250 (2, 161, 562)]

(1) 目的

国立民族共生公園では自然と共生してきたアイヌ文化を尊重し、多様な来場者の理解を促進するとともに、豊かな自然を活用した憩いの場の活用等を通じ、アイヌ文化の継承や新たなアイヌ文化の創造発展につなげる。目標年間来場者100万人の達成に向けて、体験交流プログラムの提供等の管理に必要な業務を国土交通省から受託し実施する。

(2) 事業内容

①体験交流プログラムの提供・伝統芸能の上演

開業から3年が経過し、プログラムについても来場者の目線で検証と改善が必要とされている。また、全天候型のプログラム、随時受付プログラム、舞踊の体験など来場者と交流するプログラムも増設していく。

- ・舞踊やムックリの演奏、アイヌに伝わる物語の短編映像等の上演(体験交流ホール)
- ・アイヌの伝統楽器の演奏体験、子供が遊びながらアイヌ文化に触れることができるプログラム、修学旅行生等の教育団体を対象にしたプログラムの提供(体験学習館)
- ・チセ内部の見学、民族衣装着用体験、アイヌの物語や叙情歌を語り聞かせるプログラムを実施するほか、伝統儀礼の公開(伝統的コタン)
- ・木彫や刺繍などの製作体験プログラム、工芸製作技術の公開、丸木舟等の製作公開、各地の伝統工芸家のウポポイ招へいによる技術の実演(工房)
- ・アイヌ古式舞踊保存会を招へいして実施するアイヌ古式舞踊の披露・発信等
- ・アイヌ文化の発信として、他の主体が実施する演劇、影絵、映画の上映等も行う。
- ・各地で活動するアイヌ工芸作家やアーティストによる、表現と交流の場となる「アイヌアートショー」を実施

②来場者に対する園内サービスの提供

来場者が快適に施設利用できるよう以下に掲げるサービスの提供を行うとともに、来場者の満足度やニーズの把握、苦情・要望に適切かつ迅速に対応する。

来場者目線に立った対応について職員研修を実施し、来場者の満足度及びサービスの向上に努める。特に、来場者からも要望の多いガイド(案内)については、博物館とも連携しながら導入に着手する。インバウンド向けにはガイドアプリを導入する。

- ・入場料の徴収(新予約システムの導入、キャッシュレス決済サービスの拡充)
- ・受付対応、園内放送、障がい者・高齢者等の補助、外国人来場者への多言語対応の

ほか文化宗教等に配慮した対応

- ・来場者数及び来場者属性の把握、施設利用に関するアンケートの実施と検証、改善方策の検討と実施
- ・イベント実施時のキッチンカー誘致など飲食物販にかかる企画、駐車場の事業企画

③広報活動及び誘客促進

一人でも多くの国内外の方々にウポポイに来ていただく目的の下、年間来場者100万人達成を目指すために効果的で実効性のある誘客施策を展開していく。

- ・ウポポイウェブサイトの管理運営、SNSを利用した情報発信等
ホームページやSNSなどを効果的に使うことで、ウポポイのファン層を育成する取組を行う。また、アイヌ文化交流センターを活用した情報発信を行う。
- ・教育旅行等の団体利用誘致
宿泊地（登別温泉等）や新千歳空港からウポポイへの立ち寄りについて旅行会社等への働きかけや令和5年度に完成する事前学習教材と探究学習プログラムの周知・活用を行う。
- ・入園料金の弾力的な運用（試行）
近隣地域にある施設等と連携した割引チケットのほか、夜間における入園料金の割引等、誘客促進のため入園料金の弾力的な運用に取り組む。

④来場者の安全と安心の確保

- ・消防計画に基づく自衛消防隊の編成、防火・防災等危機管理に関する教育及び防火・防災訓練、点検等の実施
- ・津波災害等を想定した避難誘導訓練の実施
- ・災害時等における来場者の避難誘導、応急処置の実施

⑤施設維持管理

国立民族共生公園、慰霊施設及び管理運営施設の建物・設備管理業務、警備・巡視業務、清掃業務、廃棄物処理業務、除雪業務、利用・案内業務及び植物管理業務等について、施設の管理運営等を実施する。

⑥慰霊施設の管理

- ・慰霊施設の管理に当たっては、墓所内の温湿度、害虫対策その他室内環境について、国の指示する条件に基づき管理を行う。
- ・慰霊施設の位置、設置の趣旨、利用する際の注意事項などを来訪者に周知し、適切な利用が図られるように取り組む。

2 国立アイヌ民族博物館管理事業

[1, 557, 946(1, 820, 607)]

(1) 目的

国立アイヌ民族博物館は先住民族であるアイヌの尊厳を尊重し、国内外にアイヌの歴史・文化等に関する正しい認識と理解を促進するとともに、新たなアイヌ文化の創造及び発展につなげる。展示の企画、調査・研究業務の企画、資料の調査、教育普及など、博物館の管理運営に必要な業務を文化庁から受託し実施する。

(2) 事業内容

外部有識者等の意見を参考にしつつ、以下のとおり実施する。

①調査研究・交流

- ・アイヌの歴史と文化及び博物館機能強化に関する調査研究の企画立案、実施
- ・「アイヌ文化でつながる博物館等ネットワーク（愛称ブンカラ）」の運営業務の実

施。特に、会員機関との共同調査・研究や研修会の開催等、ナショナルセンターとしてのネットワーク機能強化及び参加館の連携によるアイヌ文化発信等の取組みの企画及び実施

- ・当館との連携協定等の締結機関との連携した取組みの企画立案及び実施
- ・国内外の博物館、大学、研究機関等との連携を強化し、将来的な連携協定等の締結を視野に入れた継続的な協議や相互交流等の実施
- ・博物館のレファレンス業務の実施
- ・科学研究費補助金の獲得に向けた取組みの実施

②展示企画

- ・基本展示室における常設展示の実施。外部有識者等の意見を参考にしつつ、定期的な資料入替、解説文・キャプションの見直し、音声ガイドの運用や多言語対応など来館者の理解促進に資する取組みの実施と展示内容の改善充実に努める。
- ・下記の特別展示及びテーマ展示の開催。また、今後の特別展示、テーマ展示の枠組の検討。

○特別展示

- ・「生誕 90 年記念 藤戸竹喜の世界」(仮称)
令和 6 年 6 月 29 日 (土) から 8 月 25 日 (日) まで、58 日間
- ・「驚異と怪異 ー想像界の生きものたちー」(仮称)
令和 6 年 9 月 14 日 (土) から 11 月 17 日 (日) まで、65 日間

○テーマ展示

- ・インバウンドを含む誘客に向け、観光再始動事業と連動した展示。(検討中)
令和 6 年 12 月 14 日 (土) から令和 7 年 2 月 16 日 (日) まで、65 日間
- ・「蝦夷錦展」(仮称)
令和 7 年 3 月 15 日 (土) から 5 月 18 日 (日) まで、65 日間
- ・「バーチャル博物館」の配信及びバーチャル博物館を活用した新たな展示・情報発信等に関する企画立案、実施
- ・博物館並びにウポポイにおけるアイヌ語による表示・解説等を外部の有識者や地域のアイヌ語学習者等の協力を得ながら策定
- ・展示映像の維持管理及び更新について検討する

③資料の収集・保管

- ・アイヌ文化関連資料の収集 (購入、寄贈、寄託等)
- ・収蔵資料等の整備 (クリーニング、生物処理、燻蒸、分析等) を実施し状態に応じて適切に保管。併せて、資料整理と管理システムへの登録を進めるとともに一部データの多言語による外部公開の実施。
- ・中期的な収蔵資料等の修理計画の作成及び計画的な修理の実施
- ・収蔵資料を活用したテーマ展示等の企画立案。
- ・外部の者の求めに応じた収蔵資料等の貸出及び特別観覧、資料等の画像利用への対応
- ・博物館における文化財資料の収蔵環境整備 (IPM、燻蒸含む) に関する計画の作成及び環境整備の実施
- ・アイヌ語音声資料のアーカイブ作成、アイヌ語辞典のweb公開等のアイヌ語アーカイブ事業等の実施

④教育普及

- ・博物館における社会教育事業 (講演会、研修、ギャラリートーク、ワークショップ等) 及び博学連携の教育事業 (出前授業、遠隔授業等) の企画立案、実施
- ・北海道アイヌ協会との協定に基づく技術研修者の受入と研修実施及びアイヌを対象とした文化伝承に資する研修の企画立案、実施

- ・学芸員を目指す学生に対する博物館実習の受入に向けた、実習実施計画の検討
- ・教育旅行等で来館する学校に対する教育プログラムの企画立案、実施
- ・学校の授業で使えるアイヌの歴史と文化に関する動画教材の配信、周知
- ・教員や公務員を対象としたアイヌの歴史と文化に関する研修の企画及び協力
- ・企画展示に伴うイベント、広報業務の実施

⑤博物館全体の運営

- ・博物館ライブラリの運営（図書選書、配架、閲覧、複写等）
- ・博物館の活動状況や研究成果等の社会発信のため、図録やガイドブック、研究紀要、ニュースレター等刊行物の編集/発行と、これらに関する広報活動の企画立案、広報媒体の作成及び展開
- ・博物館施設の維持管理（施設設備管理、警備、清掃、廃棄物処理等）及び博物館設備の適切な運用及び保守・管理の実施
- ・来館者対応業務（受付/案内、音声ガイド機の運用、監視、混雑時の誘導等）の実施
- ・民族共生象徴空間におけるアイヌ語体験プログラムの実施

3 誘客推進事業(令和5年度補正繰越分)

※前年度からの繰越を前提とした額であり、現在国土交通省において繰越事務手続を行っているところである。

[937, 722 (0)]

(1) 目的

民族共生象徴空間（ウポポイ）への誘客を通じて地方活性化を推進するため、ウポポイ誘客促進戦略※に基づき、事業を実施するものである。

※「ウポポイへの誘客促進に関する有識者検討会」（国土交通省北海道局）の議論を踏まえ3月下旬に決定予定

(2) 事業内容

①コンテンツ

- ・新たな映像コンテンツの制作
VR技術等を用いるなどエンターテインメント性のある目玉コンテンツとして新たな映像コンテンツの検討及び制作を行う。
- ・季節等イベントの実施
GW、夏休み、SW、冬休みなど季節ごとにアイヌの生活や世界観を体験し、より一層のアイヌ文化の理解促進を図る園内イベントを企画・実施する。また、人気マンガや北海道出身の著名人等を活用し、アイヌに関心が薄い層の来場促進を図るイベントを企画・実施する。
- ・子供向けコンテンツ・イベントの実施
子供に人気の屋外プログラム「弓矢体験 アクシノッ」を全天候型に対応するため体験学習館別館を活用した弓矢体験プログラムを実施する。
- ・周辺のイベント・施設等を活用したイベントの実施
集客力のある周辺の施設・イベント（エスコンフィールド、さっぽろ雪まつり、白老牛肉まつりなど）と連携したイベントを実施する。

②施設

- ・エントランス区域における解説板の設置
ウポポイを訪れる来場者にウポポイの各種体験プログラムをより楽しみ、アイヌ文化への理解を深めてもらうため、アイヌ文化に関する歴史的背景等を紹介する解説板を多言語で制作しエントランス区域に掲示する。

③広域連携・アクセス

- ・周辺市町村等と連携した国内見本市への出展
観光・旅行の見本市・展示会等に参加し、誘客プロモーションを展開することにより、ウポポイの認知度を向上させるとともに、来訪意欲の促進を図る。
- ・ウポポイー登別温泉間のシャトルバス運行の実証実験
年間約300万人の観光入込客数を誇る登別温泉からウポポイへの送客を行うため、登別温泉ーウポポイ間のシャトルバス運行の実証実験を行う。

④情報の質・量

- ・三大都市圏等の北海道旅行検討者などにターゲティングしたWEB広報
道外からウポポイへの来訪者割合が比較的高い三大都市圏在住者に対し、年齢層や配信地域など、ターゲットを絞ることが可能であるYouTubeやSNS等のデジタルメディアを活用し、ウポポイの認知向上、旅行の検討促進、来場行動の喚起を図る。
- ・インバウンド向けホームページの充実等インバウンド受入環境の整備
アイヌに関する知識が少ない外国人向けに多様なアイヌ文化の紹介等を通じてウポポイへの来訪意欲を高めるため、インバウンド向けウェブサイトの改善等のインバウンド受入環境の整備を行う。
- ・海外旅行見本市への出展
香港や台湾など中華圏の有望な市場をターゲットに、観光・旅行の見本市・展示会等に参加し、誘客プロモーションを展開することにより、ウポポイの認知度を向上させるとともに、来訪意欲の促進を図る。

⑤関係者との共創

- ・アイヌ伝承活動等が盛んな地域との連携
ウポポイと地域とが連携したアイヌ文化の普及啓発のための事業を支援するための仕組みを創設し、ウポポイと伝承活動等が盛んな地域との相互の連携をより強化するとともにウポポイへの誘客を促進する。
- ・北海道庁との連携
令和7年度にリニューアルオープンし、札幌の新たな観光発信拠点として期待される赤れんが庁舎において、ウポポイの情報発信を行う。
- ・白老町との連携
町民の来場負担軽減、町民の日常利用時の滞在充実、町市街地への誘導など、ウポポイの町民の利用促進策を実施するとともに、ふるさと納税や旅先納税の活用に関して、白老町と協力を行う。

⑥その他

- ・効果検証
①から⑤を含む誘客施策の効果検証について、効果検証指標や検証方法について有識者等の知見も活用しつつ検討を行うこと。そのため、予約システムの改善を図ることや、予約システムとのデータ連携を行うための券売機の更新を行う。

II 民族共生象徴空間収益事業

[66, 923 (75, 323)]

※売上ベース

1 テナント管理事業

[32, 422 (33, 562)]

(1) 目的

来場者に対して、アイヌの伝統的料理や伝統工芸品などを販売するために、誘致したテナントを管理し、飲食・物販サービスの提供環境を整える。

(2) 事業内容

テナントの管理

2 駐車場事業

[30, 184(36, 901)]

(1) 目的

車で来場する方のために、駐車場を維持管理する。

(2) 事業内容

- ①駐車場の維持管理
- ②駐車場料金の徴収

3 その他事業

[4, 317(4, 860)]

(1) 目的

コインロッカーや自動販売機を設置し、来場者にサービスを提供する。また、ケータリングカー等を配置し、飲食を提供する。

(2) 事業内容

- ①コインロッカーの設置
- ②自動販売機の設置
- ③収蔵品等の画像使用
- ④バナー広告
- ⑤ケータリングカー等の配置

第3 自主事業

[1, 040(1, 040)]

(1) 目的

アイヌ文化の普及啓発、理解の促進や国際的な先住民族政策に関する情報収集や情報発信がより促進されるよう、当公益財団の基本財産運用益や賛助会費等を活用し、自主事業を実施する。

(2) 事業内容

- ・カレンダーの作成

アイヌ文化の普及啓発を図るためアイヌ文様を図案化したカレンダーの作成配布